



熊本県人吉市球磨川の川下り

平成30年度 全国景観会議九州ブロック会議(報告)

熊本県土木部道路都市局都市計画課

開催概要

■開催日

平成30年11月8日(木)～9日(金)

■開催場所

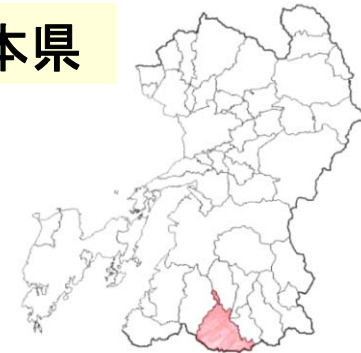
ホテルサン人吉(熊本県人吉市)

■現地研修会

人吉市内(鍛冶屋町通り、城跡、国宝青井阿蘇神社等)

■参加者

福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
九州地方整備局(オブザーバー)

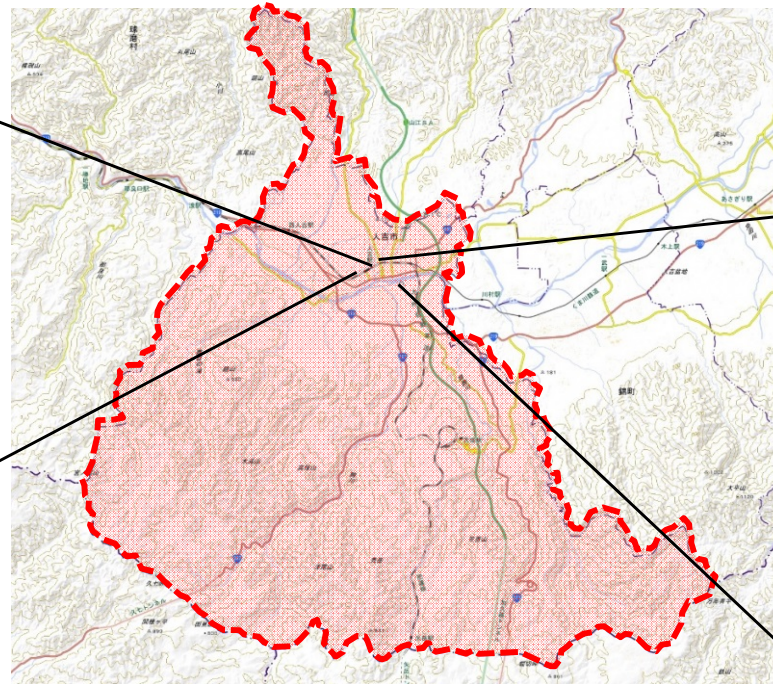


会場地のご紹介



SL人吉

人吉市



国宝青井阿蘇神社



鍛冶屋町通り



球磨川と人吉城跡

人吉市は市街の中心を日本産急流「球磨川」が流れ、鎌倉時代からおよそ700年の間、この地を相良氏が統治し「国宝青井阿蘇神社」をはじめとした数多くの歴史遺産と伝統文化が息づく城下町です。

ブロック会議

■ 会議

- (1) 平成29年度九州ブロック会議収支報告
- (2) 平成31年度の国等への要望事項について
- (3) 平成31年度ブロック会議事務局について
- (4) 平成31年度全国景観会議総会における事例研修等の報告について
- (5) 平成31年度全体研修会開催地について
- (6) 全国景観会議の活動の充実を目指した検討について
- (7) 提案議題についての意見交換

■ 研修会 ※九州景観行政連絡会議と同時開催

基調講演「景観への気づきから共創のまちづくりへ～まちづくりから紡ぎだす小さな物語を通して～」

- 事例報告
- ① 熊本県における景観形成の取組について
 - ② 人吉市における景観形成の取組について
 - ③ 人吉球磨の日本遺産について

■ 現地研修会 ※九州景観行政連絡会議と同時開催

人吉市内（鍛冶屋町通り、城跡、国宝青井阿蘇神社等）

提案議題について意見交換

- 1 景観計画策定への支援について
- 2 景観協議会について
- 3 景観形成地区と屋外広告物条例の連携について
- 4 広域的な景観形成のためのマスタープランの策定に向けた取組について
- 5 良好な景観の形成に向けた活動への事業者の参加促進について



研修会（基調講演）

■ 基調講演

「景観への気づきから共創のまちづくりへ

～まちづくりから紡ぎだす小さな物語を通して～」

■ 講師

九州大学大学院 芸術工学研究院 藤原恵洋



資源や宝物としての景観へ
発想を舵取りしていく



研修会（事例報告）

■ 事例報告内容

① 熊本県における景観形成の取組について(熊本県)

県内の取組状況



景観を活かしたまちづくりの事例

県内には景観づくりに積極的に取り組んでいる団体が複数あります。



豊前街道の街なみ(山鹿市)

- ・国指定重要文化財の「八千代産」江戸時代からの老舗酒造等の古い町並み。
- ・景観形成重点地区、歴史まちづくり法に基づく「山鹿市歴史的風致向上計画」認定。
- ・豊前街道を歩きながら、山鹿の歴史や文化を紹介するツアーや竹・蒲倉を使った明かりのイベント等が行われる。



御所通り(菊池市)

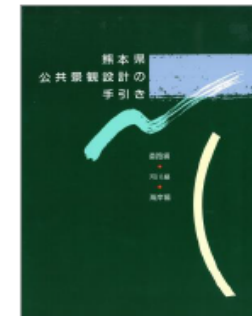
- ・御所通りは、歴史の重みを有する伝統ある町並み。
- ・景観形成重点地区。
- ・菊池市の歴史的な中心地区であり、音の街並みの雰囲気が残されている。景観形成住民協定の中に建築基準を設けており、壁は白壁(漆喰等)とし、建具は木製の特を用い、簡素を旨とする等、歴史的景観を形成している。



黒川温泉(南小国町)

- ・観光客はひなびた山奥の風情と温泉情緒を楽しみにやってくる。
- ・2008年「美しいまち大賞(国土交通大臣賞)」
- ・黒川の魅力はありのままの自然景観ではない。地元の人たちの「黒川ブランド」を守ろうという意志の力と、黒川ならではの景観を生み出した建物や案内板、看板等のデザイン力によるものである。

公共事業における景観配慮



② 人吉市における景観形成の取組について(人吉市)

③ 人吉球磨の日本遺産について(人吉市)

街並環境整備事業モデル地区 鍛冶屋町

人吉景観計画策定のための計画技法 1-4

1 風景を時間の枠組みでとらえる

風景は、昔からあるものから近年新たに登場するもの、一か所に固定されているものから特定の時間や季節に現れるものまで様々である。
風景は、性格の異なる4つの時間の流れに対応するものと考えられる。

<p>地球史的時間の流れ を感じさせる風景</p> <p>●山や谷の景観 現存が認められる悠久の自然の時間の中で、人為によらず形成された風景。川原と丘陵部で限定される空間を指し、保全・予防の対象とします。</p>	<p>歴史的時間の流れ を感じさせる風景</p> <p>●城、商家などの景観 幕府時代や、戦国時代、明治初期のように歴史的に現れ、日本とは一変する風景。季節、時期の変化を感じさせ、人々の情緒に深く訴える要素を指し、保全・継承・改修の対象とします。</p>
<p>社会的時間の流れ を感じさせる風景</p> <p>●川筋や御道筋の景観、築造物や樹木の景観 生活や産業が営まれる社会の歴史。現存に至るまでの人々の営みの結果生まれた風景。歴史遺跡や都市基盤といった土地に固定されたものを指し、保存や管理・規制等の対象とします。</p>	<p>日常的時間の流れ を感じさせる風景</p> <p>●遊具、乗り物などの景観 人々の暮らしの営みに伴って、人の営みと共に変化する。比較的小世界の風景。文化の個性や市民の生活観が反映する要素を指し、保全・改修・活動活性化の対象とします。</p>

熊本県人吉市 景観計画策定へ

- ・熊本県人吉市では、行政と市民が一体となつてわが町の景観資源を歩きながら再発見し、町の中に潜む小さな物語への洞察を深めてきた。
- ・球磨川を軸とした都市の成り立ちや空間構造を把握。
- ・これからの景観を守りながら育てていくための独創的な景観計画や景観条例化



現地研修会

- 8:30 ホテルサン人吉ロビー集合
- 8:40 ～ 8:50 (徒歩移動) 集合場所→鍛冶屋町
- 8:50 ～ 9:00 鍛冶屋町を視察[現地研修20分]
- 9:00 ～ 9:20 鍛冶屋町→球磨川沿いの景観形成地域→人吉城歴史館
- 9:20 ～ 10:00 人吉城歴史館を視察[現地研修40分]
- 10:00 ～ 10:05 (徒歩移動) 人吉城歴史館→織月酒造
- 10:05 ～ 10:35 織月酒造を視察[現地研修30分]
- 10:35 ～ 10:40 (徒歩移動) 織月酒造→永国寺
- 10:40 ～ 10:55 永国寺を視察[現地研修15分]
- 10:55 ～ 11:05 (徒歩移動) 永国寺→青井阿蘇神社
- 11:05 ～ 11:30 青井阿蘇神社を視察[現地研修25分]
- 11:30 現地解散

現地研修会の様子①



現地研修会の様子②

